

京都駅周辺地域都市再生安全確保計画部会における 帰宅困難者対策訓練（ワークショップ型図上訓練）の開催について

京都市では、市内最大のターミナルである京都駅周辺地域の帰宅困難者対策の取組を進めるため、平成25年12月に「京都駅周辺地域都市再生安全確保計画」を策定し、同計画に基づき、避難誘導マニュアルの作成や訓練などの取組を行っています。

この度、帰宅困難者の避難誘導から緊急避難広場及び一時滞在施設での受入れに関する、事業者間の連携体制や対応手順の確認などのため、ワークショップ型図上訓練を開催します。

今回は、近年激甚化する大雨や大雪などを契機とした危機事象の要因で帰宅困難者が発生した場合をシミュレーションした訓練を行います。

1 日時及び場所

- (1) 日時：令和5年12月14日（木）午後3時～
- (2) 場所：京都市大学のまち交流センター（キャンパスプラザ京都）2階ホール
(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路939)

2 参加者

約80名（Zoomによるオンライン参加者も含む）
京都駅周辺地域都市再生緊急整備協議会 都市再生安全確保計画部会員等（別紙参照）

3 訓練の内容

- (1) 手順確認
発災後のタイムラインや緊急避難広場・一時滞在施設への誘導に関する手順確認を行うとともに、様々な危機事象に備えたパターンを想定した場合の確認も行います。
- (2) グループ内での意見交換
発災シナリオを基に各事業者での帰宅困難者対策の取組事例の共有、グループ内での意見交換を行います。

4 その他

- (1) 訓練は公開とし、見学者席を設けます。見学を希望される場合、開催日前日の午後5時までに担当部署まで連絡をお願い致します（先着順3名まで）。
- (2) 報道機関の方には、別途座席を設けます。受付は当日午後2時45分から開始しますので、直接会場にお越しください。